

製品をご購入いただきありがとうございます。  
製品を使用する前に、このユーザズマニュアルをお読  
みください。予告なしに変更

# 4/8/16/32/64 CH Nvr クイックガイド

---

## 注意

- このユーザーマニュアルを注意深く読み、デバイスを正しく安全に使用できることを確認してください
- すべてのコンテンツが正しいことを保証するわけではありません。本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- この装置は、マーキング・ラベルに示された電源のタイプからのみ操作する必要があります。電源の電圧は、使用する前に確認する必要があります。長時間使用しない場合は、ソケットからプラグを引き出します。
- このデバイスは、ラジエーター、ヒートレジスタ、ストーブ、または熱を発生させる他のデバイスなどの熱源の近くに設置しないでください
- 水の近くにこのデバイスをインストールしないでください。乾いた布でだけきれいにする
- 換気口を塞がないでください。そして、機械の周りのよく換気を確認
- 通常の録画状態でDVRの電源を切らないでください!DVRを遮断する正しい動作は、最初に録音を **at the** 停止し、次に **the**メニューバーの右側にある「シャットダウン」ボタンを選択して終了し、最後に電源を切ります。
- この機械は機器を使用して屋内です。雨や湿った環境で **the**機械を露出しないでください **not**。固体や液体が機械のケースに入った場合は、直ちに電源を遮断し、再起動前に技術者に機械を確認してもらってください。
- 資格のあるサービス要員にすべてのサービスを提供します。技術的な援助や承認なしに、自分で修理した部品はありません **technical aid or**。
- このマニュアルは、4/8/16/32/64チャンネルデジタルビデオ レコーダーに適しています。

デフォルトのユーザー名/ パス  
ワードユーザー名： admin

---

パスワード：123456

※本製品にハードディスクが含まれている場合、ハードディスクの保証は1年(人的損傷以外)となります。

# 1. 製品の特徴

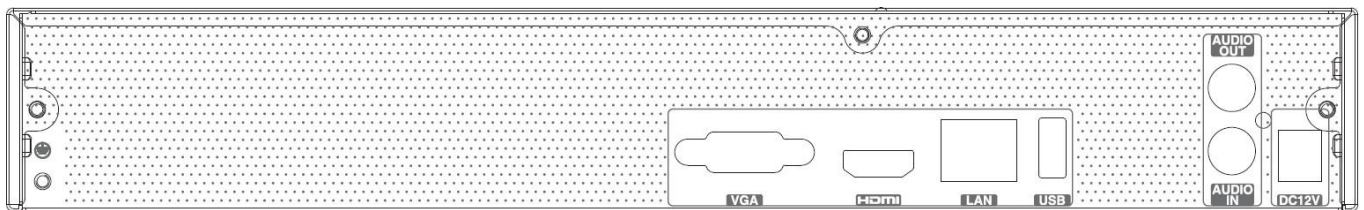
## 1.1 主な 特長

- リアルタイム 監視
- 高解像度VGA出力、HDMI出力、BNC 出力
- 2ウェイ オーディオ
- 3Gモバイル監視(iPhone/ iPad / アンドロイド)  
最新のH.265ビデオ圧縮、より良いビデオ品質と低い圧縮率で圧縮。
- ストレージ：  
タイプ1:サポート1 SATAHDD;タイプ2:: サポート2 SATA HDD; ;タイプ3:: サポート8 SATA HDD;FAT32 ; ファイルシステムは、制限なく長い時間のために記録します。  
USB サム ドライブを使用してデータを戻します。各バックアップ ファイルのサイズは 128 MB です。
- 調整可能なレコード解像度、フレーム レート、品質
- レコード解像度:8MP / 5MP / 4MP / 3MP / 1080P / 960P / 720P
- マルチレコードモード:手動、スケジュール、センサー、モーション レコード。
- HDD リサイクル レコード。
- シングルまたはマルチチャンネル 再生
- レコード ファイル ロック 保護
- 1オーディオ入力/ 1オーディオ を使用します
- 8チャンネルアラーム入力、4チャンネルアラーム出力(16 CH、32 CH、64 CH)
- モーション 検出
- イベントの前と後の レコード
- チャンネル関連トリガ レコード
- PTZ 制御  
マルチ PTZ プロトコルのサポート  
プログラム可能な128プリセットポイントと8  
クルーズ関連トリガープリセットポイントコ  
ントロール
- 権限アカウント の設定
- USB マウス コントロール  
USB マウスを使用して、フレンドリな GUI を制御するには
- 再生検索モード: 時間またはイベント別
- イベント ログと 検索
- ネットワーク機能のサポート  
マルチ接続タイプ:静的 (固定 IP) 、DHCP、PPPOE サ  
ポート DDNS / NAT (P2P ネットワークペネトレーショ  
ン機能) サポートイベントトリガを電子メール送信  
リモート接続の制限  
ネットワークステータスによる自動帯域幅調整
- サポートネットw rkリモートコン  
トロールリモート レコード  
リモート再生 リモート  
PTZ コントロール リ  
モート構成 リモート  
IE 監視 リモート CMS  
コントロール リモート

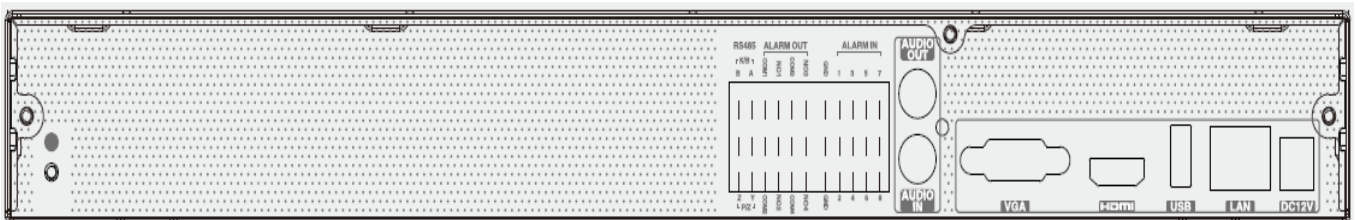
---

EMAP コントロール  
リモートカメラカラー調整 リモ  
ートスナップショット  
同軸(COC)の制御

## 1.2 リアパネル イントラクション タイプ1:



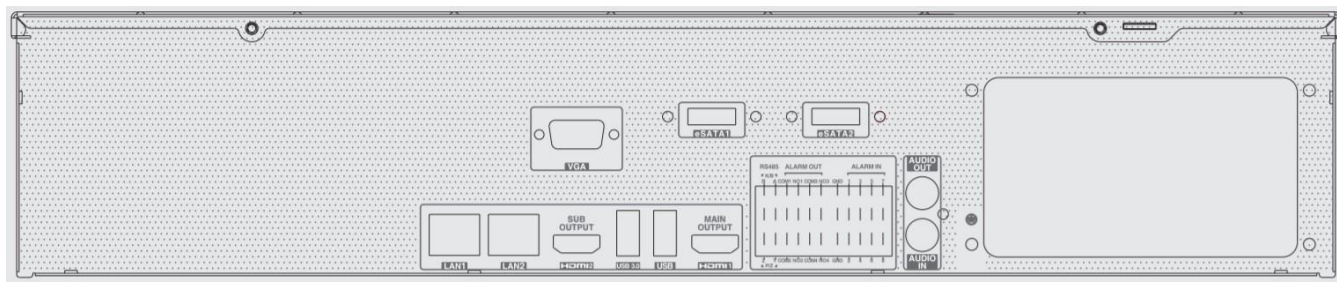
4/8 CH用リアパネル



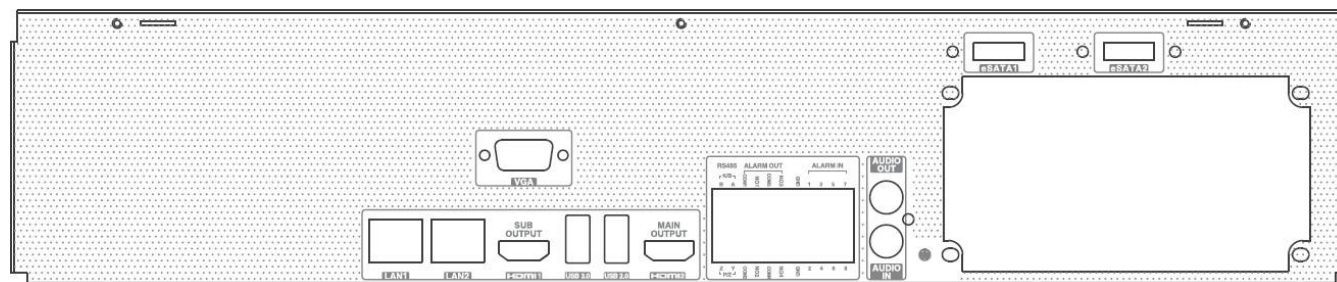
16 CH用リアパネル

名前	説明
Dc12v	DC12V 電源入力。
Usb	USB マウスや USB ストレージデバイスなどの外部 USB デバイスを接続する場合。
Lan	ネットワーク ポート。
Hdmi	HDMI ポート: 高精細表示デバイスに接続します。
Vga	VGA出力、モニタに接続します。
アラームで	8ch外部センサーをサポートします。(わずか16 CH)
アラームアウト	4chリレー出力。外部アラームに接続します。(わずか16 CH)
オーディオイン	1 CH オーディオ入力。
オーディオアウト	1CH オーディオ出力、サウンドボックスに接続します。
Rs485	キーボードまたはスピードドームに接続します。A は TX/RX + です。B は TX/RX -



タイプ2:



32-ch用リアパネル



64-ch用リアパネル

名前	説明
	AC100~240電源入力。
	電源オン/オフ
ディップスイッチ	AC115 / AC230
Gnd	接地
Rs485	キーボードまたはスピードドームに接続します。A は TX/RX + です。B は TX/RX -
アラームで	サポート 8 ch 外部センサー
アラームアウト	4chリレー出力。外部アラームに接続します。
Hdmi	高精細表示装置への接続
Vga	VGA 出力, モニタに接続
Lan	ネットワーク ポート
USB (3.0&2.0)	USBフラッシュ、バックアップまたはアップデートファームウェア用のUSB HDDのような外部USBデバイスを接続するには、またはUSBマウスに接続
オーディオアウト	1CH オーディオ出力、サウンドボックスに接続します。
オーディオイン	1CH オーディオ入力。
E-サタ	バックアップ用の外部 HDD

### 1.3 リモートコントローラ(オプション)

それは2つのAAAサイズの電池を使用する。

- リモートコントローラのバッテリーカバーを開きます。
- 電池を置きます。極性(+と-)に注意してください。
- バッテリーカバーを交換してください。



リモートコントローラ

ボタン	関数
電源ボタン	オフに切り替える:DVRを停止します。電源を切る前に使用する
録音ボタン	手動で記録するには
-/-- /0-9 デジタルボタン	番号を入力するか、カメラを選択
Fn1 ボタン	一時的に利用できない
マルチボタン	マルチスクリーン表示モードを選択するには
次のボタン	ライブ イメージを切り替えるには
Seq	自動ドウェル モードに入る
オーディオ	ライブモードでオーディオ出力を有効にするには
スイッチ	BNC と VGA の出力を切り替えるには
方向ボタン	セットアップまたはパン/タイトル PTZ でカーソルを移動するには
入力ボタン	選択またはセットアップを確認するには
メニューボタン	メニューに入る
終了ボタン	現在のインターフェイスを終了するには
フォーカス/アイリス/ ズーム/PTZ	PTZカメラを制御します。カメラ/ズーム/IRIS/フォーカスを移動
プリセットボタン	PTZ モードでプリセット設定に入る
クルーズボタン	PTZモードでクルーズ設定に入る
トラックボタン	PTZモードでトラック設定に入る
ワイパーボタン	PTZ モードでワイパー機能を有効にするには
ライトボタン	PTZ モードでライト機能を有効にするには
クリアボタン	前のインターフェイスに戻るには
Fn2 ボタン	一時的に利用できない
情報ボタン	ファームウェアのバージョン、HDD情報などのDVRに関する情報を取得します
	再生を制御します。再生/一時停止/停止/前のセクション/次のセクション/巻き戻し/早送り
スナップボタン	手動でスナップショットを作成するには
検索ボタン	検索モードに入る
カットボタン	再生モードでバックアップの開始/終了時刻を設定するには
バックアップボタン	バックアップ モードに入る
ズームボタン	画像を拡大するには
PIP ボタン	画像設定モードで画像に入る

#### ※ スイッチリモコンID

リモコンを取り、DVRをポイントし、継続的に「8」、「8」、ID(0-65535)「8」、「8」、「ID(を押します。

\*DVRでは ID が同じである必要があります。

\*例えば:ID =1の場合は、 リモートコントロールを取り、DVRを指し、8、8、1、Enterを押してください。



---

(8,8,1,Enterキー1,Enterを押すとIR機能が有効になり、他のリモートコントローラがDVRに影響を与えないようにしたい場合は、8,8,2を押してIR機能を無効にすることができます)

## 1.4 マウスコントロール

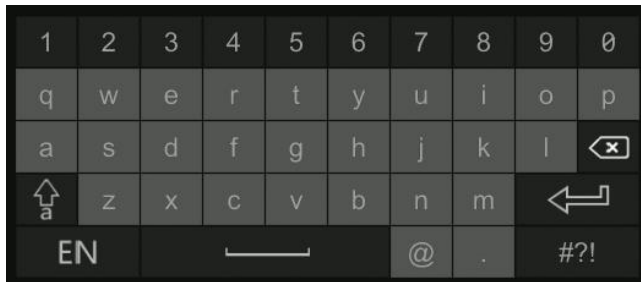
### ライブストリーミング & プレイバックインターフェース

ライブプレビュー&再生インターフェイスで、任意のカメラウィンドウをダブルクリックすると、ウィンドウがシングルスクリーンモードで表示されます。ウィンドウをもう一度クリックして、前のサイズに戻します。

ライブプレビュー&再生インターフェイスでは、インターフェイスがフルスクリーンで表示される場合は、マウスをインターフェイスの下部に移動して pop ツールバーをポップアップします。マウス **bar will after you move from it** を離すと、しばらくマウスバーが自動的に **some** 消えます。 **move** 画面の右側に **mous e** を移動してパネルをポップアップ表示すると、マウスを離すとパネルが自動的に消えます。

### □ テキスト入力

テキスト入力ボックスにマウスを移動し、ボックスをクリックします。入力キーボードが自動的にポップアップします。



## 2. 基本 操作

ユニットの電源を入れる前に、すべての接続が正しく行われていることを確認してください。デバイスの寿命を追う上で、適切な起動とシャットダウンが不可欠です。

### 2.1 スタートアップ

ステップ1: 出力ディスプレイデバイスをNVRのVGA/HDMIインターフェイスに接続します。

ステップ2: マウスと電源で接続します。デバイスが起動し、電源LEDが青色に変わります。

ステップ3: ウィザードウィンドウがポップアップします(NVRを初めて使用するときに表示言語を選択する必要があります)。

### 2.2 シャットダウン

リモートコントローラーまたはマウスを使用して、デバイスの電源をオフにすることができます。

#### 管理機能:

ステップ1: 電源ボタンを押します。これにより、シャットダウン ウィンドウが表示されます。

「OK」 ボタンをクリックすると、しばらくするとユニットの電源が切れになります。

ステップ2: 電源を切ります。

#### マウスによる□:

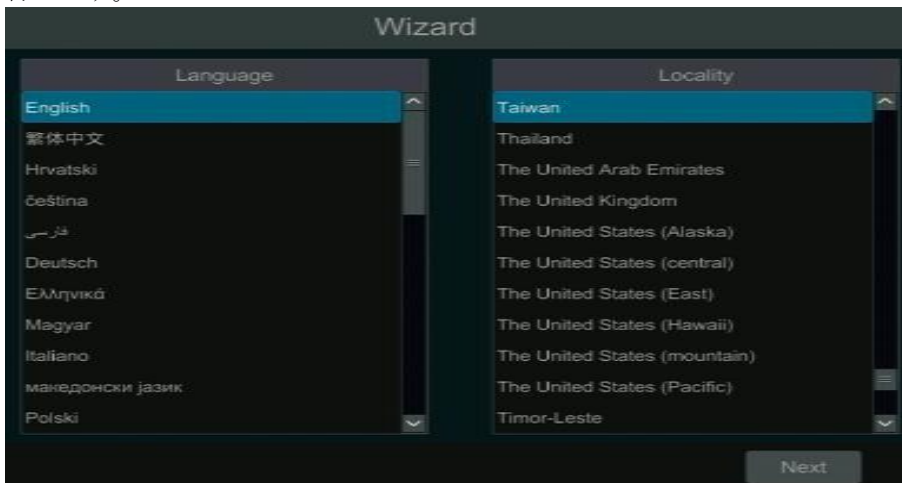
ステップ1: [シャットダウン開始] をクリックして [シャットダウン] ウィンドウをポップアップ表示します。ウィンドウで「シャットダウン」を選択します。

「OK」 ボタンをクリックすると、しばらくするとユニットの電源が切れになります。

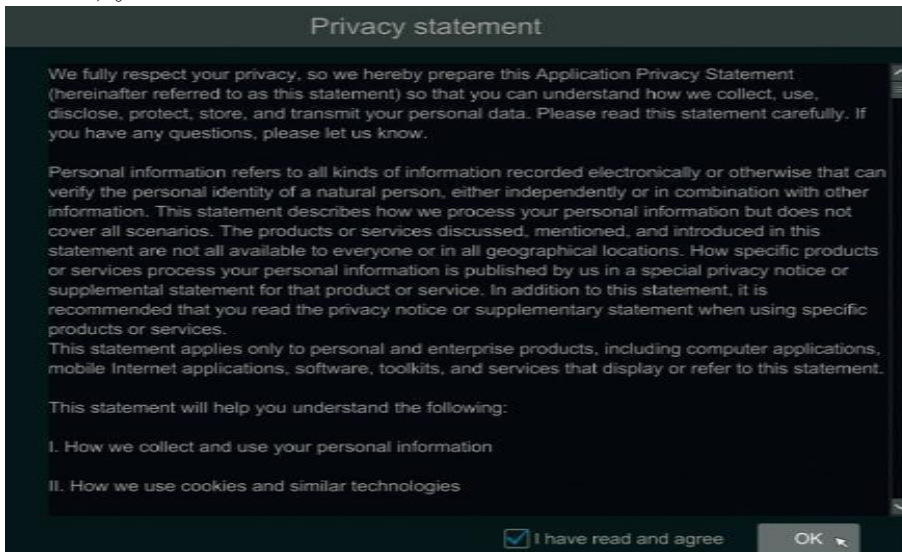
ステップ2: 電源を切ります。

## 2.3 ウィザードのセットアップ

1. ウィザードを初めて使用する場合は、言語と地域を必要に応じて選択します。[次へ] をクリックして続行します。



2. プライバシーに関する声明を読んで、「私は読んで同意した」をクリックしてください。[OK] をクリックして続行します。



3. 日時 and Timeの構成: ウィザード for ofを初めて使用する場合は、システムの日付と時刻を設定 upする必要があります。次の図を参照してください。タイムゾーン、システム時刻、日付形式、および時刻形式を設定します。選択したタイムゾーンに DST が含まれている場合、DST は既定で有効になります。[次へ] をクリックして続行します。

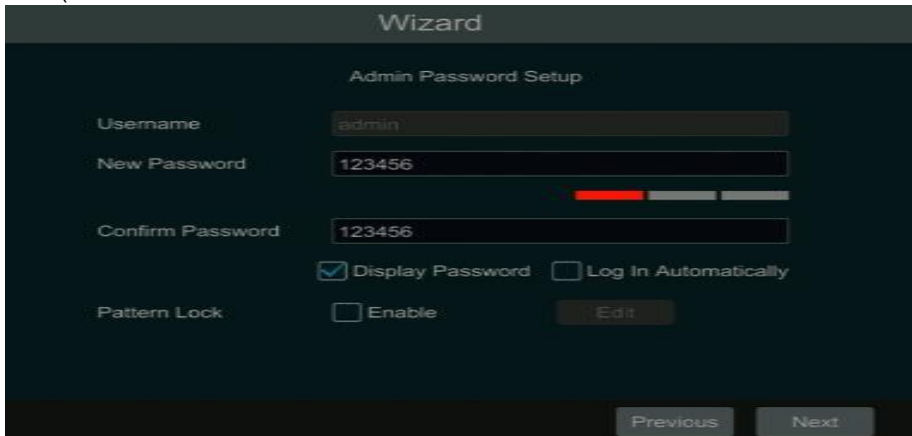
## Wizard

Time Zone	GMT+08 Beijing, Hong Kong, Shanghai, T...
System Time	2019/10/09 12:06:34 PM 
Date Format	Year/Month/Day
Time Format	12-Hour
DST	OFF
Synchronous	Manual
NTP Server	time.windows.com
Video Format	NTSC

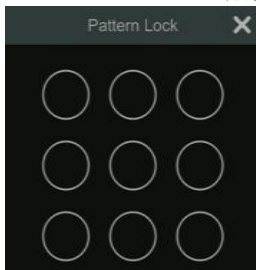
Previous

Next

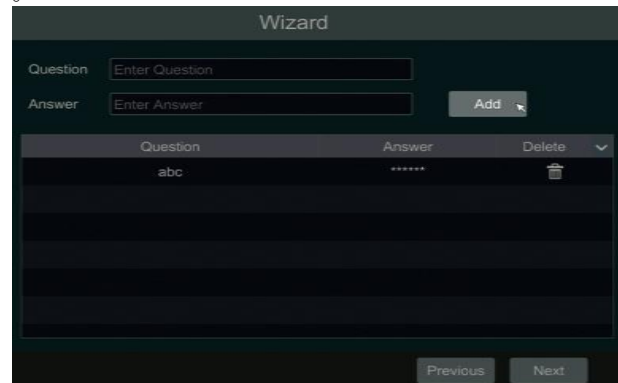
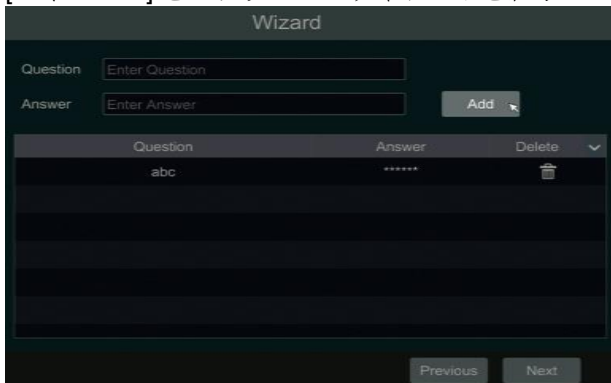
4. システムログイン: 自分のパスワードを設定するか、ウィザードを初めて使用する場合はデフォルトを使用します(システムのデフォルトのユーザー名は **admin** で、デフォルトのパスワードは **admin** は**123456**です)。t



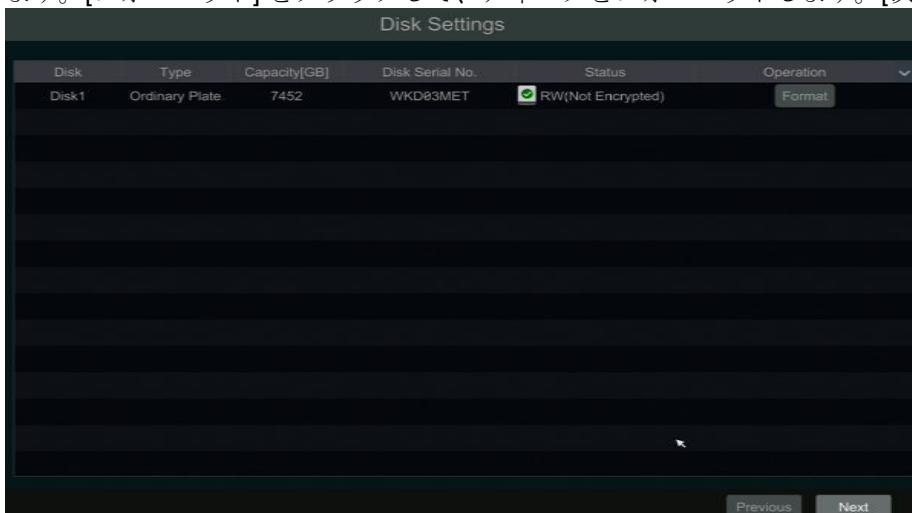
パターンロックを有効にし、「編集」をクリックしてパターンロックを設定します。



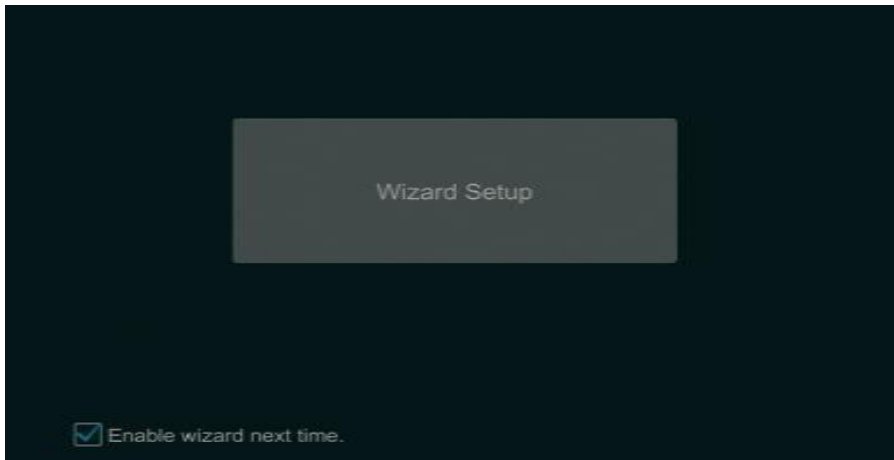
[セキュリティ質問の編集] をクリックして、**admin** のパスワードセキュリティに関する質問と回答を設定します。  
[キャンセル] をクリックしてウィザードを終了します。



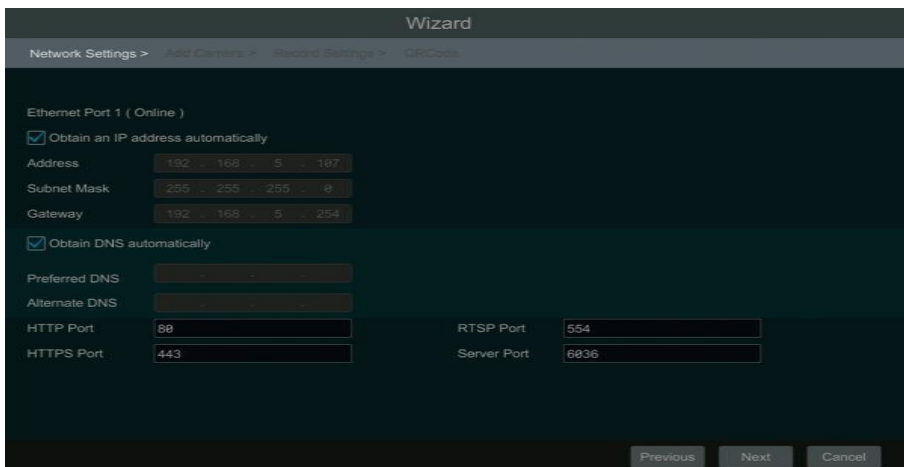
5. ディスク設定: ディスク番号、NVRのディスク容量、シリアル番号、ディスクのR&Wステータスを表示できます。[フォーマット] をクリックして、ディスクをフォーマットします。[次へ] をクリックして続行します。





6. ウィザードのセットアップで NVR を設定して、NVR を正常に動作させることができます。You 初めて NVR を起動する場合は、ウィザードを設定する必要があります (次回は [スキップ] をクリックしてウィザードをキャンセルします)。

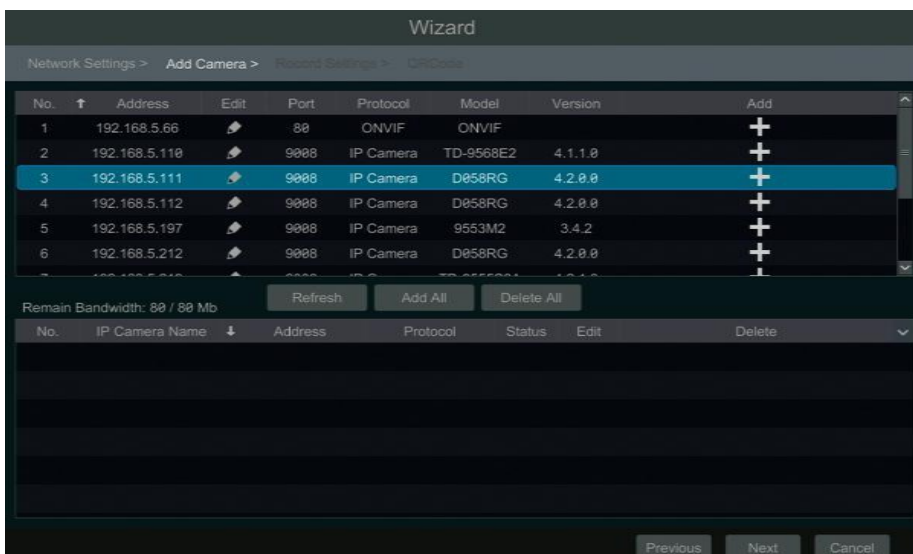


7. ネットワーク設定: IP アドレスと DNS を自動的に取得するには、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS を自動的に取得する」を確認するか(同じ LAN 内のルーターの DHCP 機能も有効にする必要があります)、手動で入力します。HTTP ポート、RTSP ポート、およびサーバー ポートを入力します。[次へ] をクリック



して続行します。

8. カメラの追加: NVR which are と the the 同じローカルネットワークにあるオンラインIPカメラのリストを更新するには、「更新」をクリックし、検索したカメラを追加するをクリックします 。[すべて追加] をクリックして、リスト内のすべてのカメラを追加します。クリックすると、 追加したカメラを削除でき



---

ます。[すべて削除]をクリックすると、追加したカメラをすべて削除できます。

🖱️ クリックすると、以下のように検索された IP カメラを編集できます。私は新しいIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ユーザー名とカメラのパスワードを置きます。設定を保存するには[OK]をクリックします。

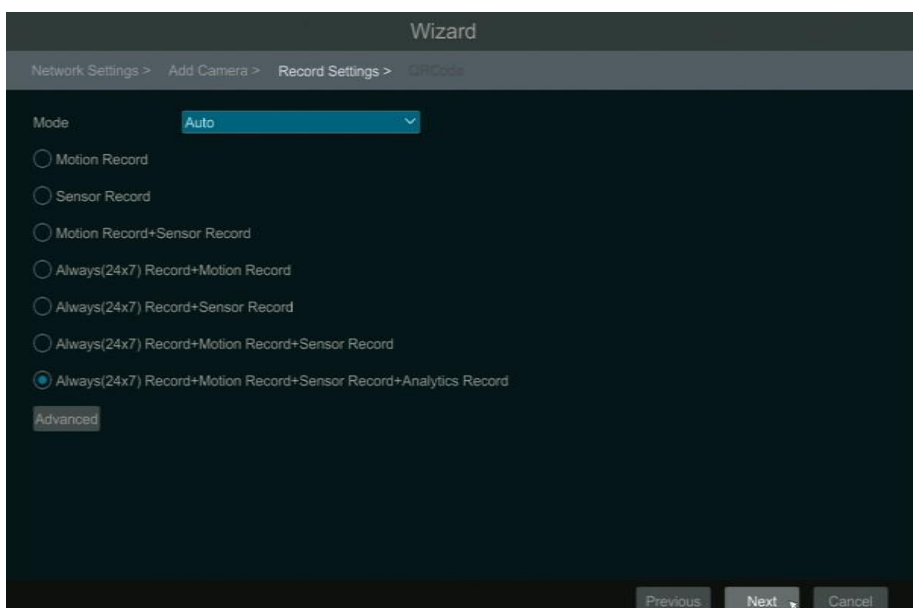


🖱️ 上に示すように、クリックして追加したカメラを編集します。新しいカメラ名、IP アドレス、ポート、ユーザー名、カメラのパスワードを入力します。「テスト」をクリックして、入力情報の有効性をテストできます。設定を保存するには[OK]をクリックします。追加したカメラがオンラインの場合にのみ、IPカメラ名を変更することはできません。[次へ]をクリックして続行します。



9. レコード設定: 2つのレコードモードが利用可能です: 自動と手動。

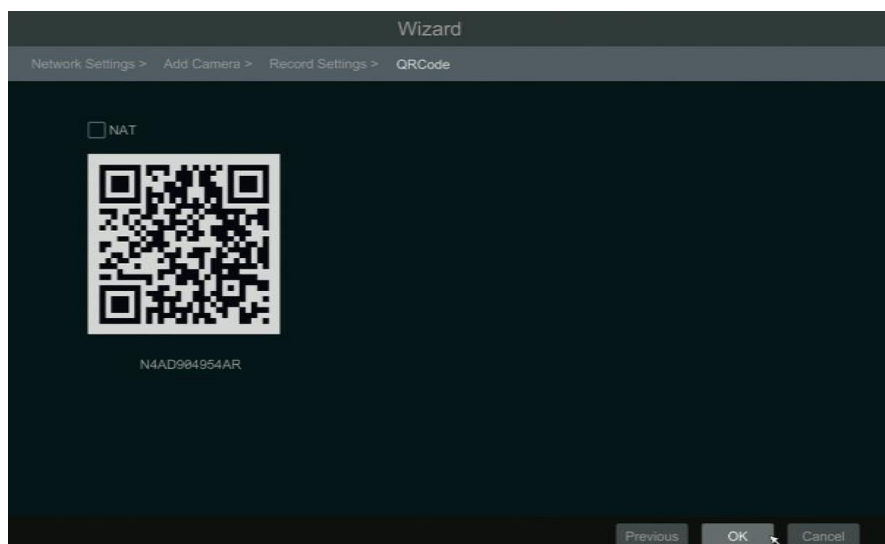
自動: 以下のようにインターフェイスで自動モードを 1 つ選択し、次に [OK] ボタンをクリックして設定を保存します。





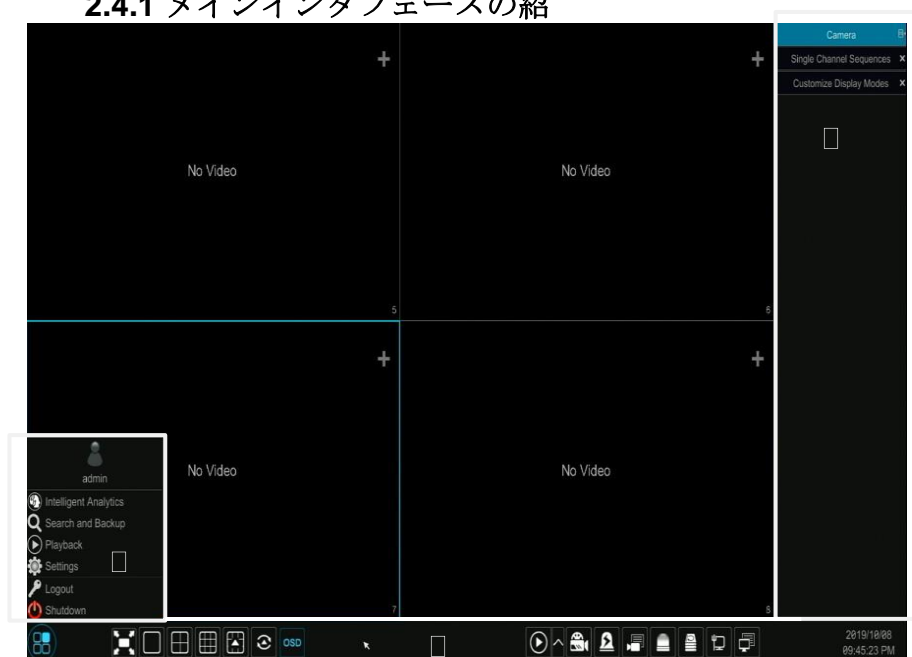
マニュアル: 各カメラの「センサーレコード」「モーションレコード」「スケジュール記録」を設定します。設定を保存するには[OK]をクリックします。

10. :You 携帯電話やPADにインストールされているモバイルクライアントを介してQRコードをスキャンPADして、モバイルクライアントに即座にログインすることができます。











## 2.4 メインインターフェイス

### 2.4.1 メインインタフェースの紹




領域(1) のボタンは、下の表に示します。


ボタン	意味
	[開始] ボタン。クリックすると、エリアがポップアップ表示されます (3)。
	フルスクリーンボタン。クリックすると全画面表示されます。もう一度クリックして全画面表示を終了します。
	画面モードボタン(個々のモデルに応じて)
	ドウェルボタン
	クリックすると OSD が有効です。をクリックしてOSD  を無効に します。


ボタン	意味
	▶をクリックすると、インスタント再生を開始する前、または再生操作の再生インターフェイスに切り替える前に、デフォルトの再生時間を設定interface for playback します。をクリック▶して再生インターフェイスに移動します。たとえば、デフォルトの再生時間として「5 分前」を選択した場合、過去 5 分you のレコードを再生できます。
	手動記録ボタン。クリックすると、レコードを有効/無効にできます。
	手動アラームボタン。ポップアップウィンドウでアラームを手動でトリガーまたはクリアするには、それをクリックします。
	[レコードの状態] ボタン。クリックすると、レコードの状態が表示されます。
	アラームステータスボタン。クリックすると、アラームステータスが表示されます。
	ディスクの状態ボタン。クリックすると、ディスクの状態と RAID ステータスが表示されます。
	ネットワークの状態ボタン。クリックすると、ネットワークの状態が表示されます。
	情報ボタン。クリックすると、システム情報が表示されます。

## エリアの紹介(2):






エリア(2) はデフォルトでは非表示になっています。 カーソルを右に the移動して、この領域を表示します。 [カメラ] をクリックすると、 view all theカメラリストに追加されたすべてのカメラが表示されます。インターフェイスの左側にあるカメラ ウィンドウを 1 つ選択し、リスト内のカメラをダブルクリックして、選択したウィンドウでカメライメージをプレビューします。



 右上の角をクリックし、[単一チャンネルシーケンス]を選択してグループリストに追加されたすべてのグループを表示します。インターフェイスの左側にあるカメラ ウィンドウを 1 つ選択し、グループ リストの 1 つのグループをダブルクリックして、選択したウィンドウで c ameras のイメージを 1 つずつプレビューします。

 右上をクリックし、[表示モードのカスタマイズ]を選択して、表示モードの一覧にすべての表示モードを表示します。リストで表示モードを 1 つダブルクリックすると、プレビュー用の表示モードに切り替わります。

 top右上の face角をクリックし、sel ectect 「顔の一致」顔認識インターフェイスに移動します。(この機能は顔認識機能を持つモデルでのみ使用できます)。

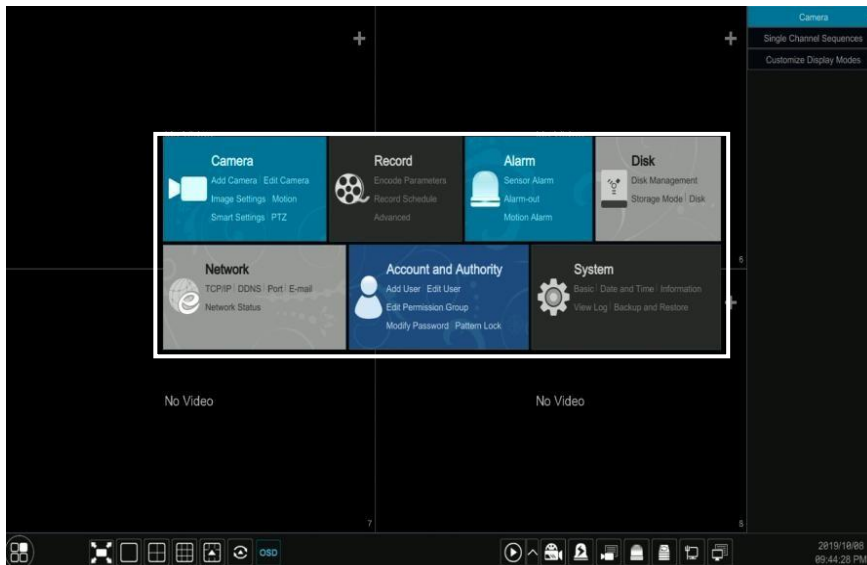
## エリアの導入□:

アイコン/ボタン	意味
	現在のログインユーザーが表示されます。
 Intelligent Analytics	クリックしてインテリジェントな分析インターフェイスに移動します。
 Search and Backup	クリックすると、レコード検索インタフェースに移動します。
 Playback	それをクリックして再生インターフェイスに移動します( ▶下部にあるツールバーをクリックします。 ライブプレビューインターフェイスを使用して、デフォルトの再生時間を設定します)。
 Settings	クリックすると、セットアップ パネルがポップアップ表示されます。

 Logout	クリックすると、システムがログアウトします。
 Shutdown	それをクリックし、ポップアップウィンドウで「ログアウト」「再起動」または「シャットダウン」を選択します。

## 2.4.2 セットアップパネル

□下図のようにセットアップパネルをポップアップ表示するには、[開始] → [設定] をクリックします。



セットアップパネルには7つのモジュールが含まれています。各モジュールは、便利な操作のためのリンクを持ついくつかの関数エントリを提供します。

## 3. カメラ 管理

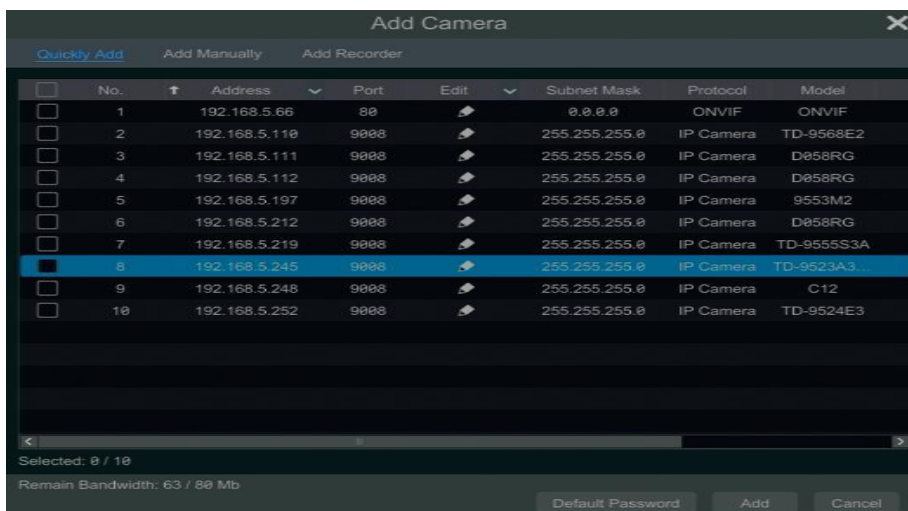
### 3.1 カメラを追加する

IPカメラを追加する前に、NVRのネットワークを設定する必要があります。下の写真を参照してください。以下に示すように、セットアップパネルまたはプレビューウィンドウの右上隅にある「Cameraを追加」をクリックして、「カメラの追加」ウィンドウをポップアップ表示します。Click Add Camera IP カメラを簡単に追加または追加できます。



#### 3.1.1 すぐに追加


カメラを確認し、[追加]をクリックしてカメラを追加します。☑️クリックすると、カメラのIPアドレス、ユーザー名、パスワードなどを編集できます。Click 「デフォルトパスワード」をクリックして、各カメラのデフ

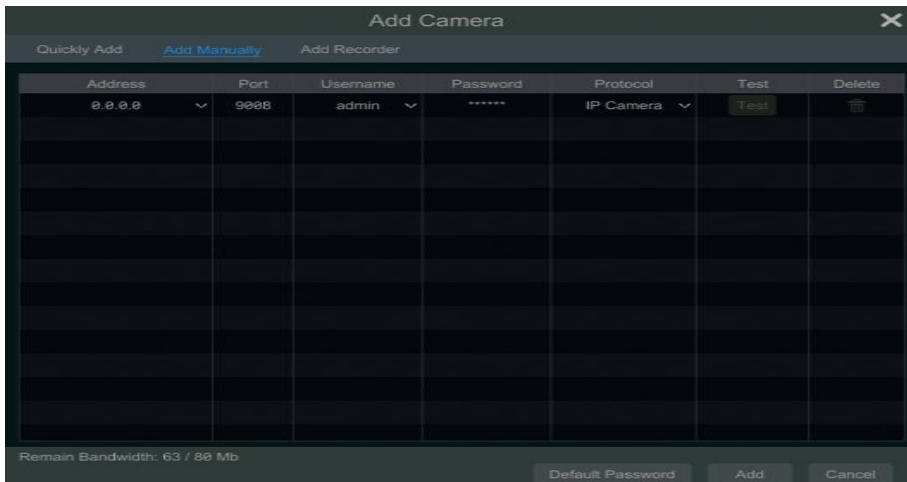


---

ホルトのユーザー名とパスワードを設定します。

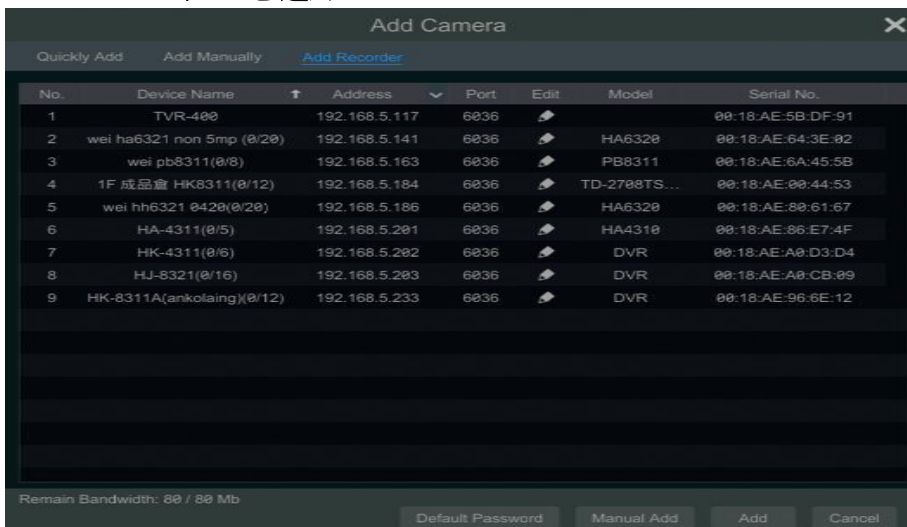
### 3.1.2 手動で追加

カメラのIPアドレス、ポート、ユーザー名、パスワードを入力し、プロトコルを選択します。「テスト」をクリックして入力情報の有効性をテストし、「追加」ボタンをクリックします(IPアドレス、uセルネーム、パスワードなどのカメラの情報を入力してから「追加」ボタンをクリックします)。クリックして  カメラを削除します。「デフォルトパスワード」をクリックして、各カメラのデフォルトのユーザー名とパスワードを設定



します。

### 3.1.3 レコーダーを追加



すぐに追加:Select 検索されたNVR/DVRを選択し、同じローカルネットワーク内でNVRを追加するには「追加」をクリックします。

手動で追加:[手動追加]をクリックし、IP アドレスまたはドメイン名、ポート、ユーザー名、およびパスワードを入力します。

NVR/DVR を使用します。追加したリモート・チャンネル番号を確認し、「テスト」をクリックします。次に、[OK] をクリックして前のインターフェイスに戻ります。

### Add Recorder Channel

Address: 192.168.5.226  Domain Name

Server Port: 6936 Channels: 16

Username: admin Password: \*\*\*\*\*

<input type="checkbox"/>	Remote Channel No.	Camera Name	Model
<input type="checkbox"/>	1	F線 C10	PB6341
<input checked="" type="checkbox"/>	2	F線 C06	PB6341
<input checked="" type="checkbox"/>	3	F線 C12	PB6341
<input checked="" type="checkbox"/>	4	F線 C09	PB6341
<input type="checkbox"/>	5		PB6341
<input type="checkbox"/>	6	F線 C11	PB6341
<input type="checkbox"/>	7		PB6341
<input type="checkbox"/>	8	F線 C07	PB6341
<input type="checkbox"/>	9		PB6341
<input type="checkbox"/>	10	F線 C08	PB6341
<input type="checkbox"/>	11		PB6341
<input type="checkbox"/>	12	F線 C13	PB6341
<input type="checkbox"/>	13		PB6341

Selected: 3 / 16

Test OK Cancel

注: ローカル NVR だけが非占有チャンネルを持ち、同じローカル ネットワーク内の他の NVR/DVR の IPC を追加できます。追加された IPC は、プレビューと記録をサポートしています。

## 3.2 カメラの編集

セットアップパネルの「カメラを編集」をクリックして、次のように shown インタフェースに移動します。クリックすると、ポップアップ ウィンドウにカメラのライブ 画像が 表示live され

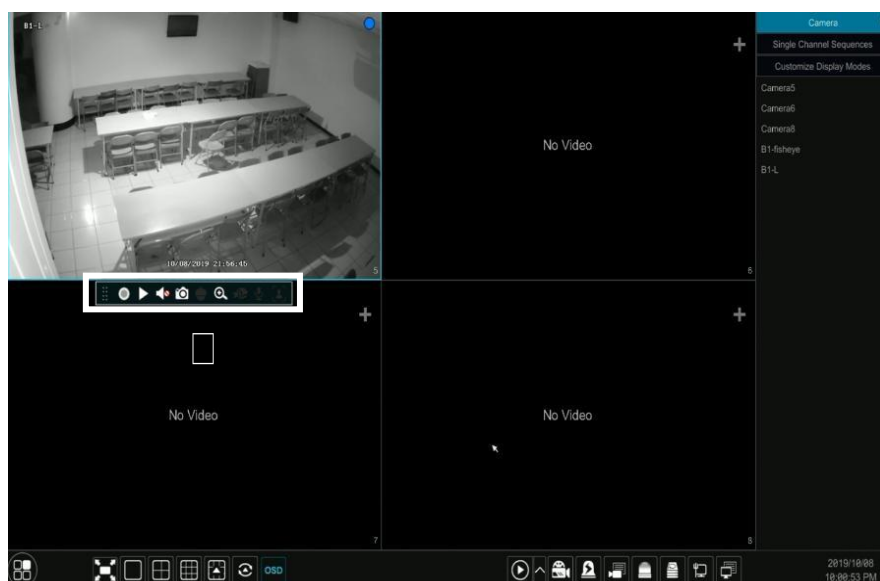


ます。クリックして カメラを編集します。クリックしてカメラ を削除します。

## 4. ライブディスプレイ

### 4.1 プレビュー インターフェイス

システムにログオンした後、まずカメラを追加する必要があります。次に示すようにインターフェイスを参照して、カメラウィンドウを交換する別のウィンドウにプレビュー ウィンドウ内のカメラをドラッグします。








プレビューウィンドウをクリックして、ツールバーを表示します(1); 右クリックしてメニューリストを表示 list します(手で録音、インスタント再生、オーディオの有効化、スナップ、ズームイン、PTZコントロール、カメラ camera情報)。ツールバーは次の表で紹介されています。



ボタン	メニュー一覧	意味
	--	ツールを移動します。クリックすると、ツールバーを移動します。
	手で録音オン	クリックすると、記録が開始されます。
	インスタント再生	クリック  してレコードを再生し、[インスタント再生] をクリックしてインスタント再生時間を選択または自己定義しますinstant playback。
	オーディオを有効にする	クリックすると、オーディオが有効になります。オーディオを有効にすることで、カメラのオーディオを聴くことができます。
	スナップ	クリック itすると、スナップウィンドウがポップアップ up表示されます。 theウィンドウで「保存」をクリックして画像を保存 theします。「エクスポート」をクリックして画像をエクスポートします。



---

	PTZコントロール	クリックすると、PTZ コントロール インターフェイスに移動します。
	ズームイン	クリックすると、単一チャンネル増幅インターフェイスに移動します。

	画像調整	クリックすると、画像調整インターフェイスに移動します。
	開始/クローズトーク	クリックして話を始めます。
	顔認識	クリックすると、単一チャンネル面比較インターフェイスに移動します(一部のモデルにのみ適用)

単一チャンネル増幅インターフェイスは、以下に示すとおりである。青いボックスを押してドラッグし、拡大表示領域を選択します。Iをクリック  /  して画像をズームします。カメラ選択ボックスをクリックして、増幅する他のカメラを選択します。ライブプレビューインターフェイスに戻るには、「戻る」をクリックしま

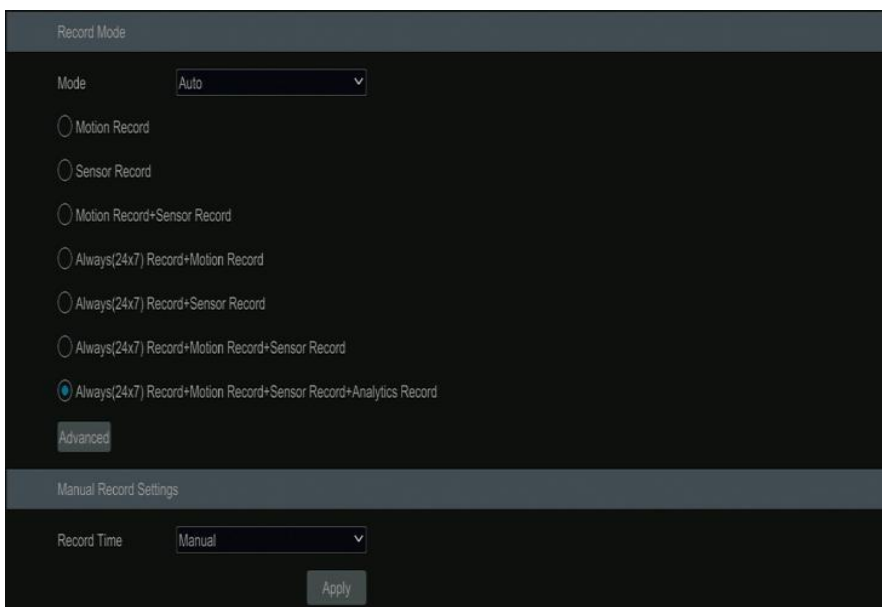


す。

## 5. 記録とディスクの管理

### 5.1 レコード

録画する前に HDD をフォーマットしてください。モード設定インターフェイスに移動するには、[スタート]→[設定]→[レコード] →[モード設定] をクリックします。「手動記録設定」の下で記録時刻を設定し、「適用」ボタンをクリックして設定を保存することができます。ここで Tは、オートモードと手動モードの 2 つのレ



コードモードです。

#### 5.1.1 オートモード

**モーション記録**モーションアラームが発生すると、モーションアラームレコードが有効になります。

**センサー記録**センサーアラームが発生すると、センサーアラームレコードが有効になります。

**モーションレコード+センサー記録**モーション/センサーアラームが発生すると、モーション/センサーアラームレコードが有効になります。

**常に(24x7)レコード+モーションレコード**通常のレコードは常に有効です。モーションアラームが発生するとモ

---

ーションアラームレコードが開始されます。

**常に(24x.7)7) レコード+センサーレコード**通常のrecordは常に有効です。センサーアラームが発生するとセンサーアラームレコードが開始されます。

常に(24x7)レコード+モーションレコード+センサーレコード: 通常の記録は常に有効です; 動き/センサーアラームが発生したときに、動き/センサーアラームレコードが有効になります。

常に(24x7)レコード+モーションレコード+センサーレコード+分析レコード: 通常のレコードは常に有効です; 動き/センサー/分析アラームの再コードは、動き/センサー/分析アラームが発生したときに有効になります。

1つの自動モードを選択して、対応するウィンドウをポップアップ表示します。各カメラのビデオエンコード、解像度、FPS、ビットレート、オーディオを設定し、「OK」をクリックして設定を保存します。



Camera Name	Stream Type	Encode	Resolution	FPS	Bitrate Type	Quality	Max Bitrate	Bitrate Limit Recommended Range	Audio	GOP
Camera5	Main Stream	H.264	768x480	7	-	-	2848Kbps	-	-	14
Camera6	Main Stream	H.264	768x480	7	-	-	2848Kbps	-	-	14

**ビデオエンコード:** 接続されたIPカメラがH.265をサポートしている場合は、利用可能なオプションはH.265とH.264、またはオプションはH.264のみになります。

**解像度:** 解像度が高いほど、画像が鮮明になります。

**FPS:** フレームレートが高いほど、動画の流暢性が高くなります。ホー・ウィーバー、より多くの貯蔵室が取り上げられます。**ビットレートの種類:** CBRおよびVBRは任意である。CBRは、ビデオシーンでどれだけmuchの変化が見られるかにかかわらずmatter means、圧縮ビットレートは一定に保たれていることを意味します。VBRは、シーンの変更に応じて圧縮ビットレートが調整されることを意味します。Forたとえば、not haveあまり動かないシーンthat doでは、theビットレートは低い値に保たれています。これは、ネットワーク帯域幅を無効にするのに役立ちますmize the network。

**[品質]:** VBRを選択した場合は、画質を選択する必要があります。選択した画質が高いほど、より多くのビットレートが必要になります。

**最大ビットレート:** 32Kbps~10240Kbpsはオプションです。

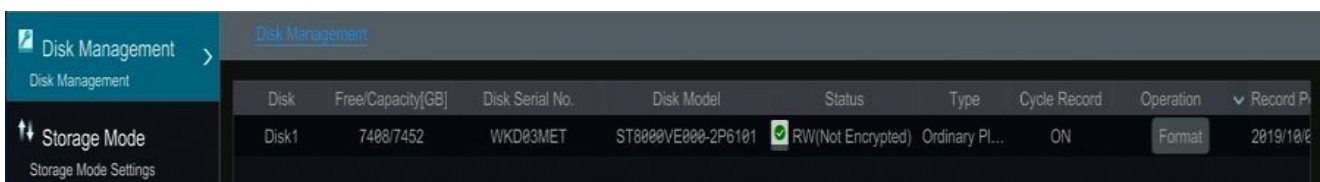
**GOP:** 写真のグループ。

### 5.1.2 手動モード

手動モードを選択した場合は、各カメラのエンコードパラメータと記録スケジュールを設定する必要があります。

## 5.2 ディスク管理

ディスク管理インターフェイスに移動するには、[スタート]→[設定]→[ディスク]→[ディスク管理]をクリックします。インターフェイスでNVRのディスク番号とディスクステータスをdと表示できます。「フォーマット」ボタンをクリックして、HDDのフォーマットを設定します。



Disk	Free/Capacity[GB]	Disk Serial No.	Disk Model	Status	Type	Cycle Record	Operation	Record P...
Disk1	7409/7452	WKD03MET	ST8000VE000-2P6101	RW(Not Encrypted)	Ordinary Pl...	ON	Format	2019/10/12



ット」ボタンをクリックして、HDDのフォーマットを設定します。

メモ:

1. 新しいHDDは通常の使用のためにフォーマットされる必要があります。
2. 他のNVRでwhich has been使用されているtheHDDの通常useの使用のためにthe、NVRが新しいNVRとthe同じモデルの場合は、新しいNVRにNVRの構成ファイルをインポートするか、HDDをフォーマットしてください。

## 6. 再生とバックアップ




### 6.1 インスタント再生

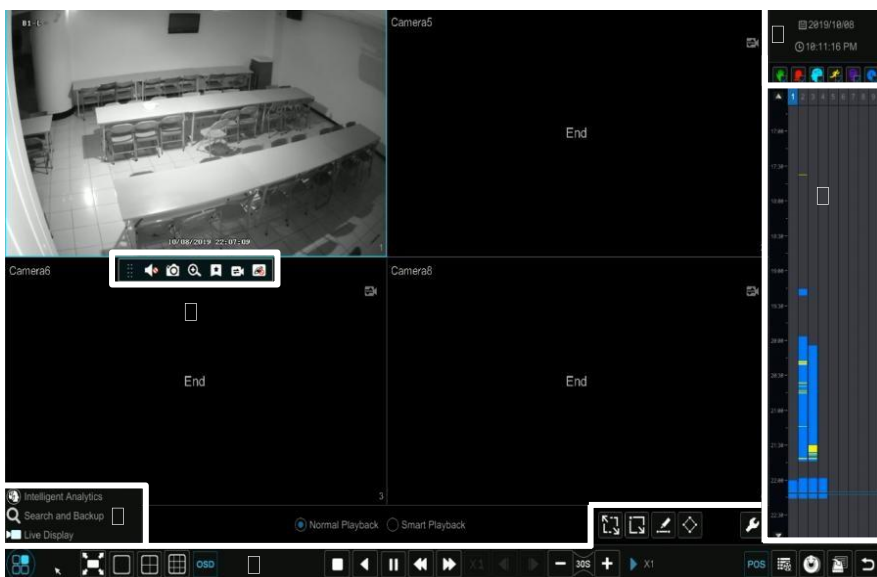
プレビューカメラウィンドウの **bottom**  にあるツールバーをクリックして、レコードを再生します ( ライブプレビューインターフェースの下部にあるツールバーをクリックして、デフォルトの再生時間を設定します)。下の図を参照してください。再生の進行状況バーをドラッグして、再生時間を変更します。You また、カメラウィンドウで右クリックメニュー「インスタント再生」をクリックし、瞬時再生時間を設定して、レコードを




再生することができます。

### 6.2 再生 インターフェイス

クリック  ライブプレビューインターフェースの下部にあるツールバーをクリックするか、開始  再生に行く以下に示すように再生インターフェイス(クリック  ライブプレビューインターフェースの下部にあるツ



























ルバーで、デフォルトの再生を設定します(時間)。


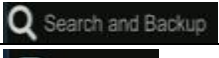

追加されたカメラは、自動的に再生インターフェイスでレコードを再生します。また、手動で再生カメラを追加することもできます。  再生ウィンドウをクリックすると、「カメラの追加」ウィンドウがポップアップ表示されます。ウィンドウ内のカメラを確認し、「追加」をクリックして再生カメラを追加します。システムは最大16台の同期再生カメラをサポートします。

再生インターフェースの下部にあるツールバー (1)のボタンを次の表に示します。

ボタン	意味
	[開始] ボタン。クリックすると、エリアがポップアップ表示されます (2)。 .

ボタン	意味
	フルスクリーンボタン。クリックすると全画面表示されます。もう一度クリックして全画面表示を終了します。
	画面モードボタン。
	<b>OSD オン</b> ボタン。クリックすると <b>OSD</b> が有効です。 をクリック  して <b>OSD</b> を無効にします。
	停止ボタン。
	巻き戻しボタン。クリックすると、ビデオが逆再生されます。
	再生ボタン。クリックするとビデオを再生できます。
	[一時停止] ボタン。
	減速ボタン。クリックすると再生速度が低下します。
	加速ボタン。クリックすると再生速度が上がります。
	前のフレーム ボタン。これは、フォワード演奏がシングルスクリーンモードで一時停止されている場合にのみ機能します。
	次のフレームボタン。これは、フォワード演奏が単一の画面で一時停止されている場合にのみ動作します モード。
	クリックして <b>30</b> を後退させ、クリックして <b>to step forward30</b> を進める。
	<b>POS</b> 情報を開く/閉じる
	イベントリスト/タグボタン。クリックすると、手動/スケジュール/センサー/モーションのイベント記録とタグ情報が表示されます。
	[バックアップ] ボタン。タイムスケール上でマウスをドラッグして、期間を選択し、をクリックし、ボタンをクリックしてレコードをバックアップします。
	[バックアップの状態] ボタン。クリックすると、バックアップの状態が表示されます。
	戻るボタン。クリックすると、戻ります。
	フルスクリーンモーションボタン。
	四角形を描画します。事前定義された矩形領域でモーション検出の記録を検索できます。
	線を描画します。線を引いた後に線を越えた記録を検索できます。
	四角形を描きます。この四角形のレコードは、描画後に検索できます。
	[顔] ボタンを選択します。クリックして面を選択します。(一部のモデルでのみ使用可能)
	スマート再生設定。クリックすると、スマート再生を設定できます。

エリアの紹介(2):

ボタン	意味
	これをクリックすると、インテリジェント分析インターフェースに移動します。
	クリックしてレコード検索とバックアップインターフェイスに移動します
	クリックしてライブプレビューインターフェイスに移動

再生ウィンドウをクリックして、ツールバーを表示します (3); ウィンドウを右クリックしてメニューリストを表示します。ツールバーとメニューリストは、次の表で紹介されています。










ボタン	メニュー一覧	意味
-----	--------	----













--

ツールを移動します。クリックすると、ツールバーを移動します。









ボタン	メニュー一覧	意味
	オーディオを有効にする	クリックすると、オーディオが有効になります。カメラのオーディオを聴くことができます。
	スナップ	クリックしてスナップします。
	ズームイン	クリックすると、ズームインインターフェースに移動します。ズームインインターフェースは、ライブプレビューインターフェースのカメラウィンドウと同様です。クリックして  レコードの再生を一時停止し、クリックして  レコードを再生します。とき the レコードは、前方再生モードで一時停止されている、を表示  するには、
	タグの追加	クリックしてタグを追加します。追加したタグを検索して、レコードを再生できます。それをクリックし、ポップアップウィンドウにタグ名を入力します。 タグを追加するには[追加]をクリックします。
	カメラを切り替える	クリックすると、再生カメラが切り替わります。それをクリックし、ポップアップウィンドウでカメラを確認します。カメラを変更するには[OK]をクリックします。
	カメラを閉じる	クリックして再生カメラを閉じます。

#### エリアの紹介 (4):

クリックして日付を設定し、クリックして時間を設定すると、再生カメラが設定した時間からレコードを再生します。You レコードの再生に必要なレコードの種類を確認できます。まず、インターフェイスの下部にあるツールバーをクリックしてすべての再生カメラをクリアし、次にレコードの種類を確認してください: 手動レコード。 : センサーベースの記録; : モーションベースのレコード; : スケジュールレコード; : インテリジェンスレコード; : POSレコード)をクリックし、最後に再生用のカメラを追加するために再生ウィンドウをクリックします(レコードタイムスケールは、上記の操作後にのみ、チェックされたレコードタイプのレコードデータを表示します)。

#### レコードタイムスケールの導入 (エリア (5)):

マウスをレコードタイムスケールに移動すると、ツールバーが表示されます。タイムラインをズームするには、/をクリックします。クリックしてタイムラインを24時間の比率に戻します。タイムラインをドラッグするか、タイムラインの上または下に非表示の時間を表示するには、タイムラインのスクロールホイールをタイムスケール上でスライドさせます。タイムラインの上部に非表示の時間を表示する場合、またはクリックしてタイムラインの下部に非表示の時間を表示することもできます。タイムスケールの下部にあるスライダをドラッグして、非表示の再生カメラを表示します。レコードタイムスケールは、異なる色を持つ異なるレコードの種類を示します。 The 緑色のブロックは手動記録を表し、赤色ブロックはセンサーベースのレコードを表し、黄色のブロックはモーションベースのレコードを表し、青いブロックはスケジュールレコードを表します。レコードブロックをクリックして時間を設定すると、再生カメラが設定した時点からレコードを再生します。

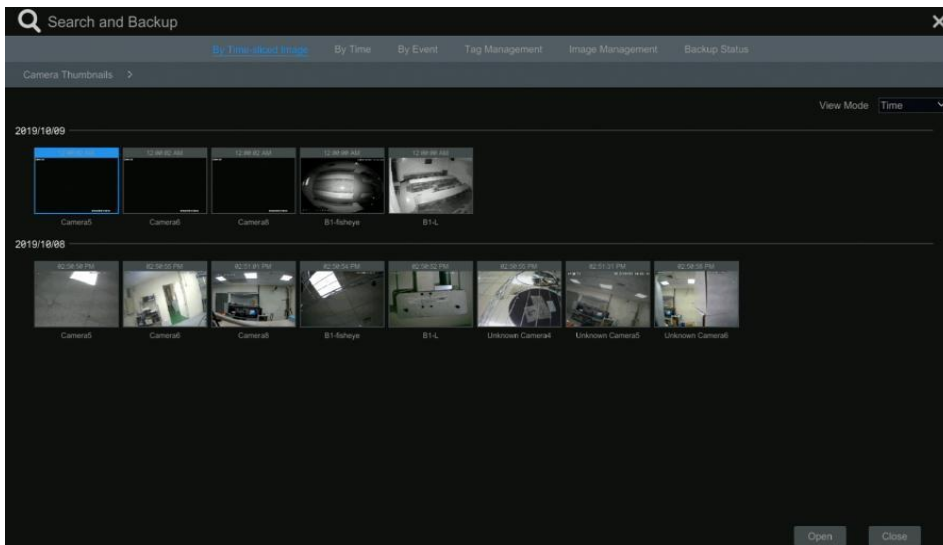
時間のscaルのカラーブロックをドラッグしてバックアップ領域を選択し、その領域を右クリックするか、またはクリックしてバックアップ情報ウィンドウをポップアップします。ウィンドウの「バックアップ」ボタンをクリックすると、バックアップウィンドウがポップアップ表示されます。Select デバイス、バックアップパス、バックアップ形式を選択し、「バックアップ」ボタンをクリックしてバックアップを開始します。

## 6.3 レコード検索と再生

### 6.3.1 タイムスライス画像による検索と再生

---

(1) [スタート] →[検索] と [バックアップ] →[時間指定画像で保存] タブに移動します。時間とカメラの2つの表示モードがあります。タイムビューモードでは、最大64のカメラサムネイルを表示できます。カメラのサムネイル番号が 64 を超える場合、カメラはサムネイルではなくカメラ名で表示されます。最大 196 のカメラ名をリストできます。カメラ名が 196 を超える場合、タイムビュー モードは無効になり、カメラ表示モードのみが使用できます。

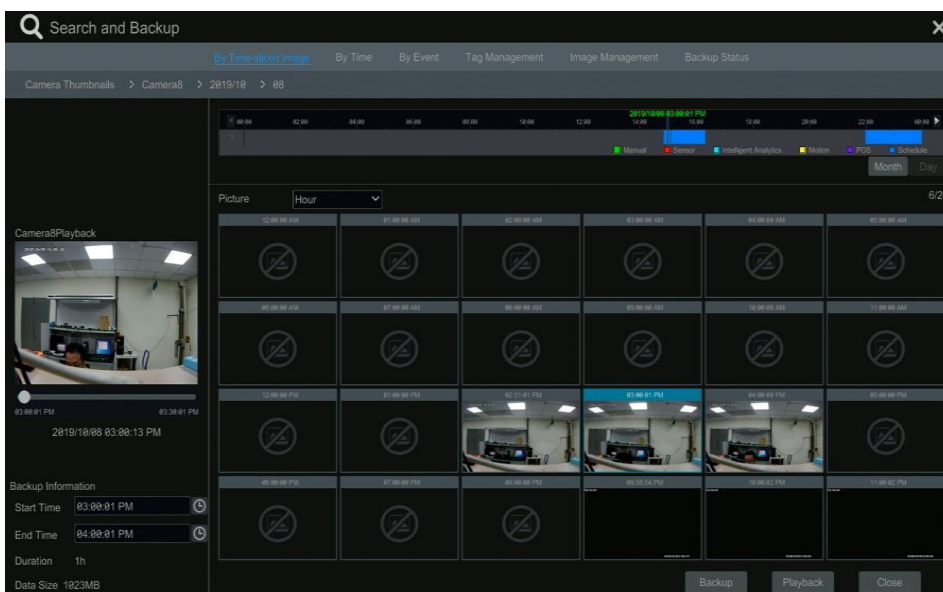


(2) インターフェイスでカメラを1つ選択し、「開く」ボタンをクリックします。

(3) 画像ボックスを the クリックして the、インターフェイスの the 左側 side にある小さな再生ボックスでレコード in を再生します(内部に画像が入っているボックスは、レコードデータが存在することを示します)。

(4) 下の写真を参照してください。タイムスケールのカラーブロックをドラッグしてレコードデータを選択し、「バックアップ」ボタンをクリックしてウィンドウをポップアップ表示します。ウィンドウでデバイス、バックアップパス、バックアップ format を選択し、「バックアップ」ボタンをクリックしてバックアップを開始します。

(5) 再生インターフェイスで録音を再生するには、「再生」ボタンをクリックします。「閉じる」をクリックして、イ



ンターフェイスを閉じます。

### タイムスライスモード選択:

**方法1:**レコードタイムスケールの下にある「年」「月」または「日」ボタンをクリックして、タイムスライスモードを選択します。「Day」モードでは、◀/ ▶ タイムスケールの左側/右側/ をクリックして、最後/翌日の記録を表示します。クリック

「分」の「ピクチャ」オプションの「分」オプションで「分」モードを選択し(「分」モードでは、60の表示ウィンドウの時間を変更する時間スケールをクリック)、「時間」をクリックして「時間」モードを選択します

。


**方法2:**インターフェイスの左上隅にある[カメラサムネイル]の横を ▶ クリックして、タイムスライスモードを選択します。

**方法3:**タイムスライスされたインターフェイスの任意の領域でマウスを右クリックし、上側のインターフェイスに戻ります。


---

### 6.3.2 時間で検索と再生

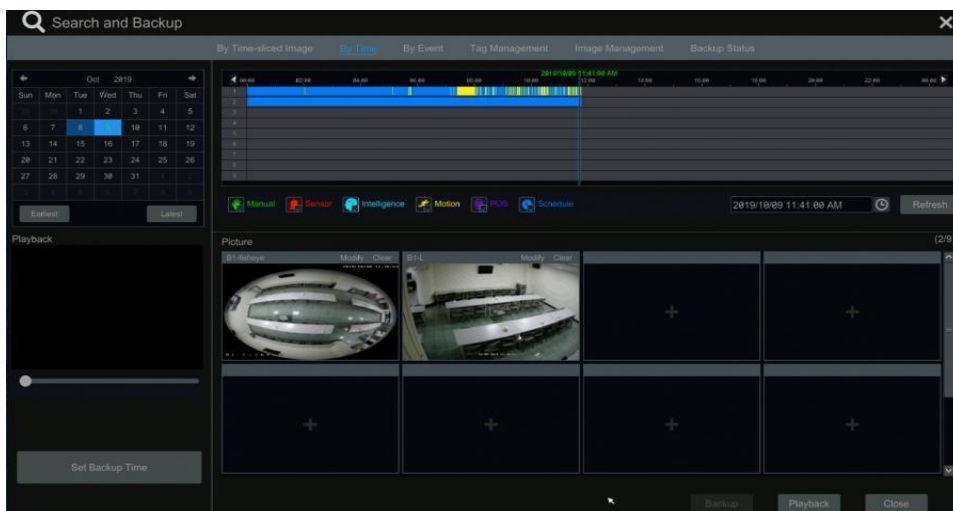
(1) 下図のように、[検索とバックアップ]→[時間別] タブに移動します。

(2) Click  インターフェイスの下部をクリックして、再生カメラを追加します。最大 16 台のカメラを追加して再生できます。theカメラウィンドウ the cornerの右上隅 right onにある「修正」をクリックしてカメラを変更し、「クリア」をクリックします。

をクリックしてカメラを取り外します。

(3) カメラウィンドウをクリックして、インターフェースの of in 左側 side にある小さな再生ボックス on で録音を再生します。 You can インターフェースの左上に日付を設定したり、必要に応じてイベントタイプを確認したり、 click  タイムスケールをクリックしたり、時間スケールの下をクリックして時間を設定したりできます。設定した時間とイベントの種類に応じて、カメラウィンドウでレコードが再生されます。

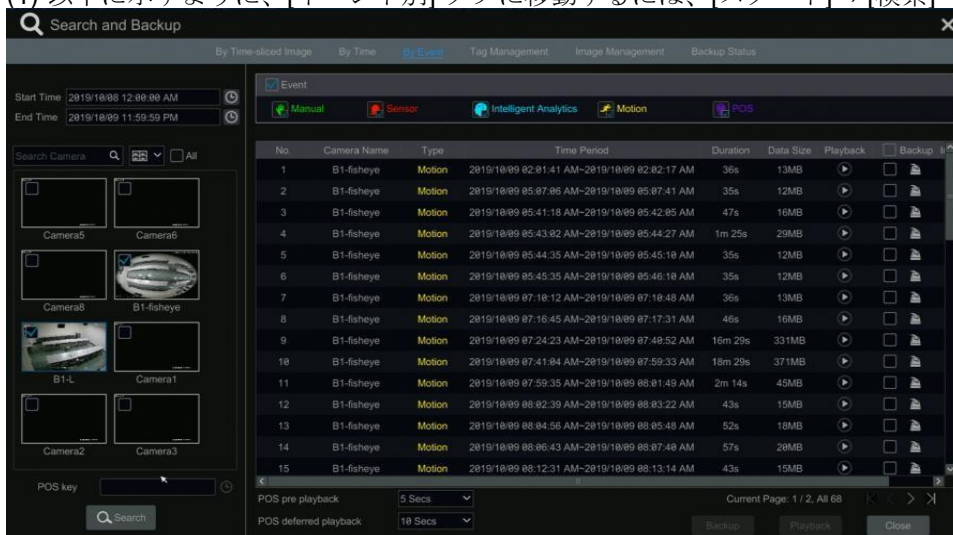
(4) タイムスケールのカラーブロックをドラッグしてレコードデータを選択し、 reco rd バックアップの「バックアップ」ボタンをクリックします。再生インターフェースで録音を再生するには、「再生」ボタンをクリックし




ます。


### 6.3.3 イベント別の検索と再生


(1) 以下に示すように、[イベント別] タブに移動するには、[スタート]→[検索]→[バックアップ]→[イベント別] をクリ



(2) 必要に応じて、インターフェースでイベントタイプを確認します。


(3) クリック  して、インタフェースの左上に開始時刻と終了時刻を設定します。

(4) Check インターフェースの左側にあるカメラを確認し、 then クリック  してレコードを検索します。検索されたレコードは、リスト内で再生されます。

(5)  リスト内をクリックすると、ポップアップウィンドウでレコードを再生できます。リストからレコードデータを1つ選択し、レコードのバックアップを行う「バックアップ」ボタンをクリックします。

(6) リストからレコードデータを1つ選択し、「再生」ボタンをクリックして、再生インターフェースでレコードを再生します。

### 6.3.4 タグ管理による検索と再生

タグを追加した場合にのみ、タグ検索でレコードを再生できます。選択したカメラの再生時間をマークする場合は、[スタート]→[再生]をクリックして、  カメラウィンドウの下部をクリックしてタグを追加します。

---

[スタート] → [検索] → [タグ管理] → in the interface [タグ管理] Tag  タブに移動します。クリックして タグ  
名を編集します。クリ  してタグ  を削除します。

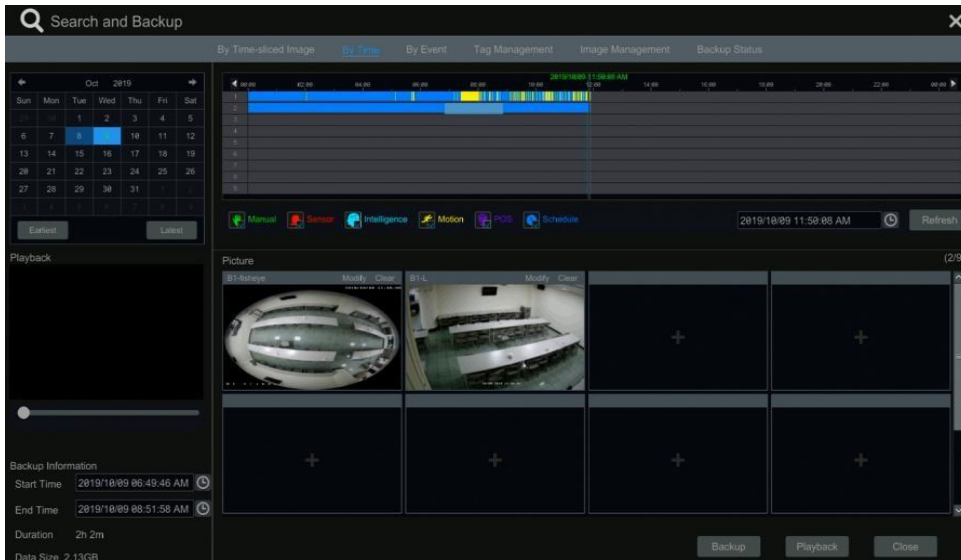
No.	Name	Camera Name	Time	Playback	Edit	Delete
1	B1-fisheye_20191008211935	Camera5	2019/10/08 09:19:35 PM			
2	頻道4_20191008211819	Camera6	2019/10/08 09:18:19 PM			

## 6.4 バックアップ

レコードデータとスナップされた画像は、ネットワーク、USBを介してバックアップすることができます。バックアップデバイスのファイルシステムは FAT32 形式である必要があります。

### 6.4.1 時間別バックアップ

(1) [スタート]→ 検索Searchとバックアップ→時間によって「時間別」タブに移動します。



add (2) タブをクリックすると、カメラ追加ウィンドウがポップアップ表示されます。ウィンドウ内のカメラ inを確認 andし click、「追加」ボタンをクリックします。カメラウィンドウの右上隅にある「修正」をクリックしてカメラを変更し、「クリア」をクリックしてカメラを削除します。

(3) インターフェイスの左上に日付を設定します。時間スケール をドラッグしてバックアップ期間を設定するか 、time スケールの下をクリックしてバックアップの開始時刻と終了時刻を設定します。


(4) 「バックアップ」ボタンをクリックすると、以下のように「レコードバックアップ」ウィンドウが表示されます。デバイス名、バックアップ形式、パスを選択し、[バックアップ]ボタンをクリックしてバックアップを開始します。






バックアップを開始します。

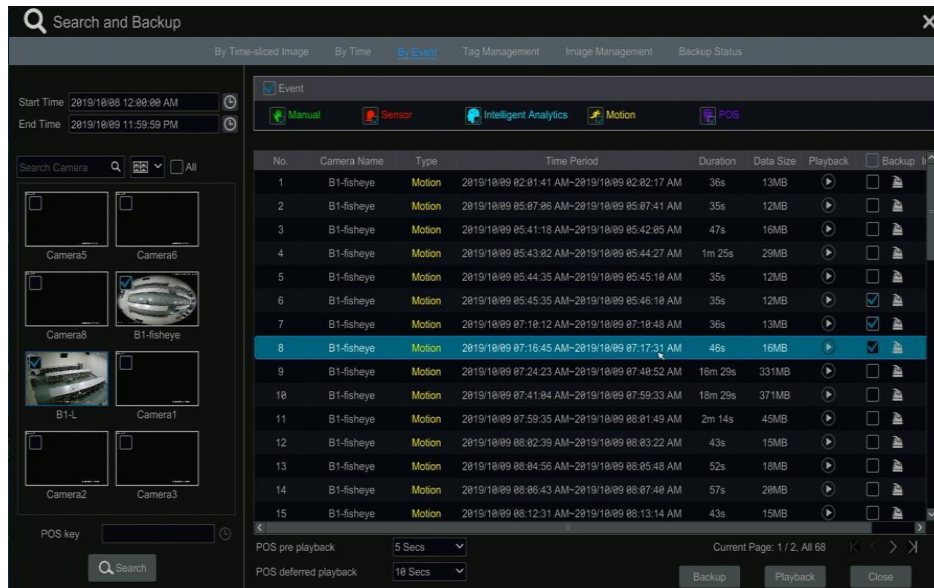
## 6.4.1 イベント別バックアップ

(1) [スタート]→[検索とバックアップ]→[イベント別]タブに移動します。

(2) クリック  して、インタフェースの左上に開始時刻と終了時刻を設定します。

(3) イベントの種類やカメラを確認します。

(4) クリックして  レコードを検索します。検索したレコードデータがリストに表示されます。  リスト内をクリックすると、小さなポップアップ再生ウィンドウでレコードが再生 **playback** されます。クリックして  レコードをバックアップします。リスト内の 1 つ以上のレコード データを確認し、[バックアップ] ボタン



The screenshot shows the 'Search and Backup' window with the following data in the event list:

No.	Camera Name	Type	Time Period	Duration	Data Size	Playback	Backup
1	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 02:01:41 AM-2019/10/09 02:02:17 AM	36s	13MB		
2	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 05:07:06 AM-2019/10/09 05:07:41 AM	35s	12MB		
3	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 05:41:18 AM-2019/10/09 05:42:05 AM	47s	16MB		
4	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 05:43:02 AM-2019/10/09 05:44:27 AM	1m 25s	29MB		
5	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 05:44:35 AM-2019/10/09 05:45:10 AM	35s	12MB		
6	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 05:45:35 AM-2019/10/09 05:46:10 AM	35s	12MB		
7	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 07:10:12 AM-2019/10/09 07:10:48 AM	36s	13MB		
8	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 07:16:45 AM-2019/10/09 07:17:31 AM	46s	16MB		
9	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 07:24:23 AM-2019/10/09 07:40:52 AM	16m 29s	331MB		
10	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 07:41:04 AM-2019/10/09 07:59:33 AM	18m 29s	371MB		
11	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 07:59:35 AM-2019/10/09 08:01:49 AM	2m 14s	45MB		
12	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 08:02:39 AM-2019/10/09 08:03:22 AM	43s	15MB		
13	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 08:04:56 AM-2019/10/09 08:05:48 AM	52s	18MB		
14	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 08:06:43 AM-2019/10/09 08:07:40 AM	57s	20MB		
15	B1-fisheye	Motion	2019/10/09 08:12:31 AM-2019/10/09 08:13:14 AM	43s	15MB		

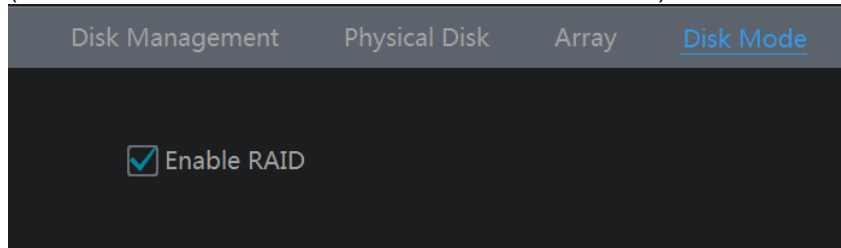
をクリックしてレコード データをバックアップします。



## 7. RAID (32CH および 64CH)

(1) RAIDを有効にする

(開始画面へ移動 →設定→ディスク□→ディスクモード)

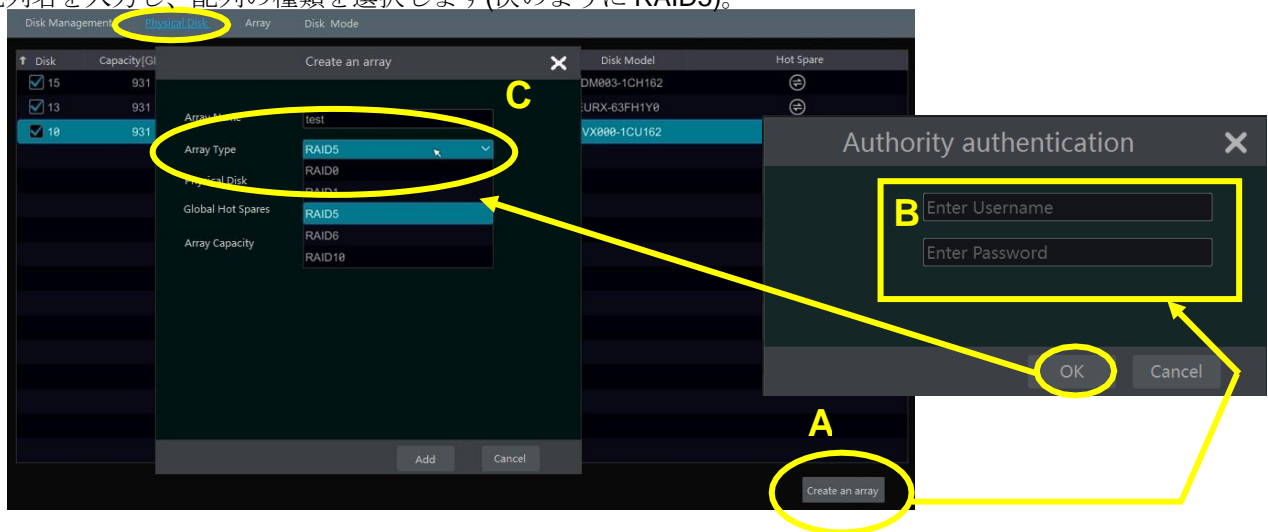


(2) 配列を作成します。(移動先 開始→設定→ディスク→物理 ディスク)

a. [物理ディスク]タブをクリックし、[アレイの作成]をクリックします。

b. ディスク管理の権限を持つユーザー名とパスワードを入力します。このファイルがない場合は、システムにログインするユーザー名と password を使用できます(デフォルトのユーザー名: admin、デフォルトのパスワード:123456)。

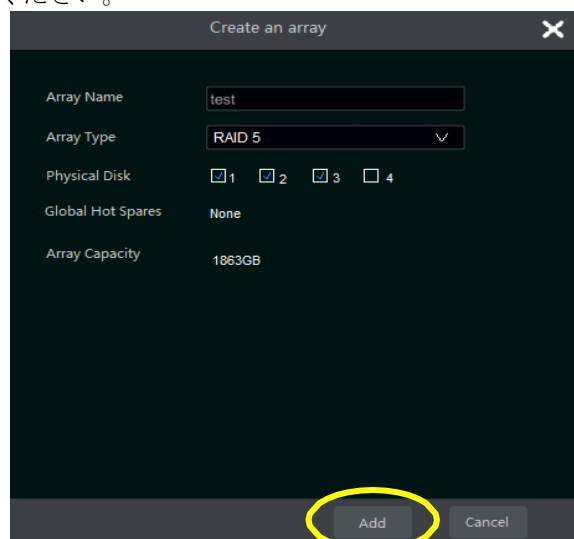
c. 配列名を入力し、配列の種類を選択します(次のように RAID5)。



d. 物理ディスクを選択 します。

16 個のディスクがある場合は、15 個のディスクを確認してください。残りの 1 つはホット スペアに設定する必要があります。

より高いデータ・セキュリティが必要な場合は、物理ディスクを削減して、ホット・スペア・ディスクを増やすことができます。必要に応じて設定してください。



e. ホット スペアを選択 します。物理ディスク インターフェイスで、アレイにないディスクを選択し、次の図に



Disk	Capacity[GB]	Array	Type	Status	Disk Model	Hot Spare
1	931	test	Array disk	Normal	xxxxx	⊖
2	931	test	Array disk	Normal	xxxxx	⊖
3	931	test	Array disk	Normal	xxxxx	⊖
4	931		Ordinary plate	Normal	xxxxx	⊖

**Authority authentication** ✕

Enter Username

Enter Password

OK Cancel

**Question** ✕

?

Disk set to global hot spare clears disk data, OK to continue?

OK Cancel

### ◎RAIDの再構築

the on your ディスクの1つが of壊れている場合、前面パネルのディスクインジケータが赤く表示されます。もちろん、a関連する HDD例外アラームが設定されている場合は、警告のヒントがポップアップ表示 upされます。You壊れたディスク youを新しいディスクに置き換えた後、RAID を再構築 theする必要があります。

Disk Management		Physical Disk		Array	Disk Mode		
No.	Name	Capacity[GB]	Physical Disk	Hot Spare Position	Status	Type	Rebuild
1	test	1862	2 3	4	Downgrade	RAID5	⊖

それをクリックし、再構築する物理ディスクを選択します。

**Rebuilding an array**

Array name     test

Array Type     RAID 5

Array disk     2 3

Physical Disk   ○ 1

OK Cancel

## 付録 A\_互換性のあるデバイス

### 1. テスト後の互換性のあるUSBドライブ。

ブランド	容量
A-データ	512MB、1G、2GB
超越	4GB
キングストン	2GB
東芝	2GB
サンディスク	4GB

### 2. テスト後の互換性のある外部USB CD/DVDライター

ブランド	モデル
Lg	GH24NS90

### 3. 互換性のある HDD

ブランド	モデル番号	容量
ウェスタン デジタル	WD10PURX FW:64D85Y0	1TB
	WD20PURX FW:64P6ZY0	2TB
	WD30PURX FW:64P6ZY0	3TB
	WD40PURX FW:64GVNY0	4TB
	WD40EURX FW:64WRWY0	4TB
	*WD60PURX FW:64LZMY0	6TB
シーゲイト	ST1000VX005 FW:CV12	1TB
	ST2000VX007(スカイホーク ライト) FW:CV11	2TB
	ST2000VX008 FW:CV12	2TB
	ST3000VX002 FW:CV12	3TB
	ST4000VX000 FW:CV11	4TB
	ST6000VX0003 FW:SC60	6TB
	ST8000VX0002 FW:AV01	8TB
	ST10000VX0004 FW:AV01	10 TB
東芝	HCS5C1050DLE630 FW:620DT01ABA050V	500GB
	DT01ABA100	1TB
	DT01ACA100	1TB
	MD06ACA600V FW:0603	6TB
	MD06ACA800V FW:0603	8TB
	MD06ACA10TV FW:0603	10 TB

\*電源アダプタは、**6TB HDD**をサポートするために**12V、3A**以上を要求する必要があります。

## 付録B\_SPCIFICATION

モデル	4 ch	8CH	16CH	32CH	64CH
圧縮形式	H.265 / H.264 メインプロファイル				
ビデオ出力	VGA × 1、HDMI × 1			VGA × 1、HDMI × 2	
サポートIPカメラ	4	8	16	32	64
HDMI 解像度	HDMI × 1: 3840 × 2160 / 1920 × 1080 / 1280 × 1024 / 1024 × 768			HDMI 1: 3840 × 2160 @ 60FPS / 3840 × 2160 @ 30FPS / 1920 × 1080 / <input type="text"/> 1280 × 1024 / 1024 × 768 HDMI 2: 1920 × 1080 / 1280 × 1024 / 1024 × 768	HDMI 1: <input type="text"/> 4K × 2K / 1920 × 1080 / 1280 × 1024 HDMI2: 1920 × 1080 / 1280 × 1024
VGA 解像度	VGA × 1: 1920 × 1080 / 1280 × 1024 / 1024 × 768				VGA × 1: 1920 × 1080 / 1280 × 1024
レコードの解決	8MP / 6MP / 5MP / 4MP / 3MP / 1080P / 960P / 720P / 960H / D1 / CIF				
オーディオ入力	RCA × 1 (双方向音声)				
オーディオ出力	RCA × 1				
アラーム入力	N/a		8		
アラーム出力	N/a		4		
レコードモード	手動/スケジュール/動き/センサーの検出				
ネットワークインターフェイス	RJ45				
PTZ制御	はい				
通信インターフェイス	USB2.0 × 2 (バックアップ用に1つ、USBマウス用にもう1つ)		USB2.0 × 1、 USB3.0 × 1 (バックアップ用に1つ、USBマウス用にもう1つ)	USB2.0 × 2、USB3.0 × 1 (バックアップ用に2つ、USBマウス用にもう1つ)	
ディスク情報	サタ × 1 (10 TB)		サタ × 2 (10TB)	サタ × 8 (10TB)	
E-サタ	N/a			2	
Raid	N/a			0 / 1 / 5 / 6 / 10	
リモートコントローラ	オプション				
電源	Dc12v			AC100 ~240V	
温度	-10°C-50°C				
湿度	10%-90%				